

4. 企業活動と情報システム

4. 2 経営戦略（民生機器と産業機器）

問題 1

組込みソフトウェアに該当するものはどれか。

- ア. PC にあらかじめインストールされているオペレーティングシステム
- イ. スマートフォンに自分でダウンロードしたゲームソフトウェア
- ウ. デジタルカメラの焦点を自動的に合わせるソフトウェア
- エ. 補助記憶媒体に記録されたカーナビゲーションシステムの地図更新データ

問題 2

組込みシステムの特徴の一つであるリアルタイム性に関する説明として、適切なものはどれか。

- ア. いつでも、どこでも、必要な時間に、必要な場所で使用できる性質
- イ. 定められた時間内で、一定の処理を完了する性質
- ウ. 制約の厳しいリソースの範囲内で、一定の処理をこなす性質
- エ. 制約の厳しいリソースの範囲内で、トラブルなく稼働する性質

問題 3

民生機器のうち、スケジュール管理機能や簡易オフィスツールを備えた個人用情報機器はどれか。

- ア. ASP イ. EDI ウ. PDA エ. SFA

問題 4

携帯機器などの携帯情報端末で受信できる地上デジタル放送はどれか。

- ア. GPS イ. ストリーミング
- ウ. デザリング エ. ワンセグ

問題 5

a～d の機器のうち、組込みシステムが実装されているものが実装されているものを全て挙げたものはどれか。

- | | |
|------------|---------------|
| a 飲料自動販売機 | b カーナビゲーション装備 |
| c 携帯型ゲーム機 | d 携帯電話機 |
| ア. a, b | イ. a, b, c, d |
| ウ. a, c, d | エ. b, c |

問題 6

ファームウェアに関する説明として、適切なものはどれか。

- ア. 一定期間は無料で使用することができるが、試用期間後も引き続き使用する場合には使用料を払わなければならないソフトウェア
- イ. インターネットなどで、著作権は開発者が保有したまま、無料で配布されているソフトウェア
- ウ. 家電製品などのハードウェアを制御するために、あらかじめ ROM などに書き込まれているソフトウェア
- エ. 統一的なインタフェースで共通する基本処理機能を提供することで、OS やハードウェアに依存しないアプリケーションの開発を容易にするソフトウェア

問題 7

PC 用の OS を情報家電の OS に採用することがある。その目的として、最も適切なものはどれか。

- ア. 稼働に必要なメモリの削除
- イ. 解部からの攻撃対象となるリスクの低下
- ウ. 処理スピードの向上
- エ. ソフトウェアの開発期間の短縮

4. 3 システム戦略（情報システム戦略）

問題 1

情報システムの全体最適化計画立案の際に、経営戦略との整合性を確保するために必要なこととして、最も適切なものはどれか。

- ア. 現場社員からのヒアリング
- イ. 情報システムの提案依頼書の策定
- ウ. 中期経営計画書の理解
- エ. 独立監査人の監査報告書の閲覧

問題 2

エンタープライズアーキテクチャの“四つの分類体系”に含まれるアーキテクチャは、ビジネスアーキテクチャ、テクノロジーアーキテクチャ、アプリケーションアーキテクチャと、もう一つはどれか。

- ア. システムアーキテクチャ
- イ. ソフトウェアアーキテクチャ
- ウ. データアーキテクチャ
- エ. バスアーキテクチャ

問題 3

ビジネスに関わるあらゆる情報を蓄積し、その情報を経営者や社員が自ら分析し、分析結果を経営や事業推進に役立てるといった概念はどれか。

- ア. BI
- イ. BPR
- ウ. EA
- エ. SOA

問題 4

携帯機器などの携帯情報端末で受信できる地上デジタル放送はどれか。

- ア. 情報バリアフリー
- イ. 情報リテラシー
- ウ. デジタルディバイド
- エ. データマイニング

問題 5

情報システム戦略策定の主たる目的として、適切なものはどれか。

- ア. 新たに構築する業務と情報システムに対する要件を明確にし、それを基に IT 化の範囲を決定してその具体的機能を明示する。
- イ. 経営戦略に基づいた情報システム全体のあるべき姿を明確にして、組織としての情報システム全体の最適化方針を決定する。
- ウ. 情報システム開発のために、組織として開発方法と管理方法を決定し、それらに基づいて開発と管理の標準手順を設定する。
- エ. 対象とする業務の情報システム構築に関する要求事項を整理し、そのシステム化の方針と構築のための実施計画を作成する。

問題 6

情報システムに蓄積されたデータを分析し、業務に活用することを目標としているが、社員の経験不足のために進んでいない。目標の実現に向けての優先度の高い取込みとして、最も適切なものはどれか。

- ア. 分析に用いる高機能の PC を各部署に 1 台設置する。
- イ. 分析に利用可能なデータの提供時期を早める。
- ウ. 分析に利用するソフトウェアの性能を向上させる。
- エ. 分析の代表事例と分析用テンプレートを提供する。

問題 7

顧客の購買行動を分析するバケット分析の事例として、適切なものはどれか。

- ア. コンビニエンスストアで商品ごとの販売促進費と売上高の関係を分析する。
- イ. コンビニエンスストアに来店する客が、一緒に購入する商品を分析する。
- ウ. スーパーマーケットで販売する商品カテゴリごとの収益率を分析する。
- エ. スーパーマーケットに来店する客のラオ店頻度や購入金額を分析する。

問題 1

- ア. システム開発でプログラム作成に必要なデータ、機能などを記載したもの
- イ. システム開発を外部委託するときの提案依頼に必要な条件を明示したもの
- ウ. システム化の対象となるビジネスの活動やデータの流れを明示したもの
- エ. システムを開発するプロジェクトの予算や納期などを記載したもの

問題 2

ア. データクリーニング イ. データクレンジング
ウ. データマイニング エ. データモデリング

問題 3

ア. DFD
イ. E-R 図
ウ. データウェアハウス
エ. データモデリング

問題 4

- ア. 企業の活動を、調達、開発、製造、販売、サービスといった側面から捉え、情報システムを再構築すること
- イ. 企業の業務効率や生産性を改善するために、既存の組織やビジネスルールを全面的に見直して、再構築すること
- ウ. 企業の戦略を、四つの視点（財務の視点、顧客の視点、業務プロセスの視点、学習・成長の視点）から再評価し、再構築する。
- エ. 顧客のニーズにきめ細かく対応し、顧客の利便性と満足度を高めるために、企業の情報システムを再構築すること

問題 5

- ア. 現行の業務システムのシステム要件
- イ. 現行の業務プロセスと導入予定の ERP パッケージが前提とする業務プロセスとの差異
- ウ. システム開発の対象である業務の仕組みやプロセス
- エ. 新規に開発する業務システムのシステム要件

問題 6

- ア. 業務課題の解決のためには、国際基準に従ったマネジメントの仕組みの導入を要する。
- イ. 業務の流れをプロセスごとに分析整理し、問題点を洗い出して継続的に業務の流れを改善する。
- ウ. 業務プロセスの一部を外部の業者に委託することで効率化を進める。
- エ. 業務プロセスを抜本的に見直してデザインし直す。

問題 7

顧客 → 注文 → 明細 ← 商品

- ア. 1人の顧客が同じ商品を2回以上注文することはできない。
- イ. 同じ商品を複数の顧客が注文することはできない。
- ウ. 複数の顧客が一度に注文することはできない。
- エ. 複数の商品を一度に注文することはできない。